

読者投稿欄「なまず通信」

神奈川県温泉地学研究所観測だより（以下、観測だより）では、読者の皆さまからの投稿欄を設けています。掲載記事に関するご意見・ご感想はもとより、皆さまが地震や温泉などについて身近に感じている事柄や、温泉地学研究所に対する叱咤激励などいろいろとお寄せいただければと思います。

○原稿は楷書体でお願いします。

○出来るだけ多くの方のご意見を掲載させていただくため、お一人様の文字数を全角で200字程度までとさせていただきます。

○紙面や編集の都合上、お寄せいただいた全ての原稿を掲載出来ない場合や、お送りいただいた文章を当所において一部編集して掲載させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

○お送りいただいた個人情報に関しては、当所において適正に管理するとともに、観測だよりのみに使用し、目的外使用は一切行いません。

送付先について

郵送・FAX・フォームメールでお受けしています。宛先は下記までお願いします。

郵送：

〒250-0031

神奈川県小田原市入生田586

神奈川県温泉地学研究所

編集部会 宛

FAX：0465-23-3589

フォームメール：

<https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/dform.do?acs=SF0325>

「お問い合わせ内容」のところに
ご記入下さい。

お便りのご紹介

前号（第69号）を送付した際に、読者の皆様からのご意見やご感想をお寄せいただきました。掲載可としていただいたハガキやメール中から一部を紹介させていただきたいと思えます。

神奈川県 及川様；

なまずの会誕生間もなく伊豆半島東方沖地震発生前に「伊東温泉の温度が上昇していた」と温地研所長がメディアを通して発表されました。

平成20年岩手・宮城県境付近の山間地で大規模な山崩れの地震が発生する前に、震源地に近い温泉の温度が上昇していたと報道されました。

温地研で全国の温泉地に呼び掛けて、温泉温度測定したら直下型地震の予知可能と思われれます。全国の温泉温度測定お願い致します。

〔コメント〕

ご提案をいただきまして、ありがとうございます。

地震と温泉温度の関係は、ご存知の通り、当時の大木所長が熱心に取り組んでおられました。平成20年の岩手・宮城内陸地震の際には、我々も現地調査を行い、地震の前後で温泉成分に変化がなかったかを調べてみましたが、顕著な変化は見られませんでした。

現在は、箱根大涌谷において噴気や地表面温度の測定を行っています。火口になりうる場所で温度測定をすることによって、火山活動の変化を温度として捉えられないか、挑戦しています。温泉温度の観測も地震・火山活動と関連するだけでなく、温泉の保護や管理の面からも重要だと思えます。当所はマンパワーが少な

いのでどこまでできるかわかりませんが、簡易な計測方法とデータ収録ができるようになれば、多くの温泉温度が観測できるかもしれません。少しずつ問題をクリアしながら、進めていきたいと思えます。

秋田県 小松様；

貴重な研究誌をお送り下さいまして、ありがたく感謝申し上げます。

観測は今もやっていますが、足・腰が痛く歩くのが困難で、いつまで続けられるか、長くはないと思いません。

新潟・山形地震の前兆らしきものはありませんでしたが、地震雲と思われるものが発生致しました。

〔コメント〕

近況をご連絡いただきまして、ありがとうございます。観測を同じ条件で、長期間継続することは、とても重要なことであり、また非常に大変であるかと思えます。中には同じことを繰り返しているだけだと思われる方もおられるのかもしれませんが、決してそのようなことはなく、継続するには相当の努力と熱意などが必要になると私は思います。

地震雲に関する話を見聞きしたことはありますが、私にはよくわかりません。雲を連続観測していると、地震雲と言われるような雲も、普段からあるとも聞いたことがあります。地震雲は普通の雲とはどう違うのか、その発生メカニズムなども含めて、専門の方にお話を聞いてみたいと思えます。

田嶋様；

観測だより第69号ご送付いただきありがとうございます。

折しも5月末に二の平温泉に宿

泊し、塩化物泉の効能書きを懐かし
く見ました。今回記載の強羅温泉の
高温については地元では嬉しくも、
希釈する水が大変と聞かされ、芦ノ
湖の水利権が静岡県にあるのが問題
と聞かされていた事が記憶に残って
おります。

〔コメント〕

いつもご感想をいただきまして、
ありがとうございます。私は温地研
に来てから温泉分析結果や効能など
の掲示証を時々見るようになりました。

芦ノ湖の水利権はおっしゃる通り
静岡県です。芦ノ湖の水を灌漑用に
利用するため江戸時代に深良水門が
作られました。当時は小田原藩の中
のことであり特に気にすることもな
かったのかもしれませんが、その後
の廃藩置県により深良は静岡県、芦
ノ湖（箱根）は神奈川県となり、深
良水門のある静岡県が芦ノ湖の水利
権を持っているようです。

編集後記

読者の皆様からお送りいただいた

はがき・メール・FAX等のご意見・
ご感想などを掲載させていただきま
したが、掲載できなかったお便りが
ありましたことをお詫び申し上げま
す。

前号に続き、〔コメント〕と称し
て私見を少しだけ書きました。おかし
なことを述べているかもしれませんが、
ご容赦ください。

最後になりましたが、皆様、お便
りを頂きまして、ありがとうございます。
今後とも、どうぞよろしく
お願いいたします。（原）

観測施設一覧

令和2年4月現在

観測施設		所在地	観測項目	
地震・傾斜観測	1	日向	伊勢原市日向字寒沢2192-5	速度 加速度
	2	温泉地学研究所	小田原市入生田586	速度
	3	大涌谷	箱根町仙石原字台ヶ嶽1251-1	速度 加速度
	4	金時	箱根町仙石原字眺石1093-1	速度 加速度
	5	駒ヶ岳	箱根町元箱根字ニタ子裾通110-1	速度 加速度 広帯域 傾斜 雨量 地温
	6	湖尻	箱根町元箱根旧札場164-1	速度 加速度 傾斜 地温
	7	小塚山	箱根町仙石原1296	速度 加速度 傾斜 地温
	8	元箱根	箱根町箱根字屏風流561-1	速度 加速度
	9	大又沢	山北町中川927-1	速度 加速度
	10	湯河原	湯河原町鍛冶屋951	速度 加速度
	11	塔の峰	小田原市久野4866-2	速度 傾斜 雨量 地温
	12	岩倉	中井町岩倉寺窪496-2	速度 加速度 傾斜 雨量 地温
	13	寄	松田町寄6232	速度 傾斜 雨量 地温
	14	裾野	裾野市深良字豊後3406-1	速度 傾斜 雨量 地温
	15	下湯場	箱根町仙石原1251-1	広帯域 傾斜 空振
	16	早雲山	箱根町強羅1300-692	広帯域
	17	大涌谷地蔵尊	箱根町仙石原1251-1	加速度 広帯域 空振
水位観測	1	大井	大井町金子2856	水位 雨量 気圧
	2	小田原	小田原市千代279-1	水位 雨量 気圧
	3	南足柄	南足柄市内山字摺手1687-3	水位 雨量 気圧
	4	湯本	箱根町湯本997	水位 雨量 気圧
	5	真鶴	真鶴町真鶴1179-1	水位 雨量 気圧
	6	二宮	二宮町百合ヶ丘2-7	水位 雨量 気圧 水温
光波測量	1	酒匂(光波測距儀)	小田原市西酒匂1-1-54	気温 湿度
	2	米神(反射器)	小田原市米神(米神農道)	距離
	3	久野(反射器)	小田原市久野4859	距離
	4	真鶴(反射器)	真鶴町真鶴1200-62	距離
	5	大井(反射器)	大井町山田1869	距離
	6	国府津(反射器)	小田原市国府津1133	距離
	7	曾我谷津(反射器)	小田原市曾我谷津895-1	距離
	8	松田山(反射器)	松田町惣領2060	距離
	9	南足柄(反射器)	南足柄市広町699	距離
GPS測量	1	真鶴	真鶴町岩244-1	位置
	2	中井	中井町岩倉寺窪496-2	位置
	3	山北	山北町山北1301-4	位置
	4	曾我谷津	小田原市曾我谷津895-1	位置
	5	開成	開成町吉田島2489-2	位置
	6	南足柄	南足柄市広町1507	位置
	7	元箱根	箱根町元箱根102	位置
	8	大涌谷	箱根町仙石原1451	位置
リアルタイムGPS	1	上湯場	箱根町仙石原1251-1	位置
	2	大涌谷	箱根町仙石原1451	位置
火山ガス・地温観測	1	上湯場(C)	箱根町仙石原1251-1	地温 火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂)
	2	上湯場(E)	箱根町仙石原1251-1	地温 火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂)
	3	大涌谷	箱根町仙石原1451	地温 可視
	4	湯ノ花沢	箱根町元箱根湯の花沢120-4	地温 可視
	5	大涌谷(多項目火山ガス)	箱根町元箱根110-54	火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂ , CO ₂ , H ₂ O)
	6	上湯場(多項目火山ガス)	箱根町仙石原1251-1	火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂ , CO ₂ , H ₂ O)
強震観測	1	二ノ平	箱根町二ノ平1154	加速度
	2	仙石原	箱根町仙石原106	加速度

神奈川県温泉地学研究所観測だよりは、従来、「神奈川県温泉地学研究所報告第〇巻第〇号」と表記され、併せて通巻〇号と記載してきましたが、1996(平成8)年発行の通巻第46号以降、「神奈川県温泉地学研究所観測だより通巻〇号」と記載しております。